

## セ試情報

20年度セ試「成績請求票」に“国公立 AO 入試用”新設。  
21年度以降セ試実施日(本試)は、  
1月13日以降の最初の土・日曜日に！

旺文社 教育情報センター

19年7月2日

センター試験成績を利用する国公立大 AO 入試のために、20年度センター試験の「成績請求票」に“国公立 AO 入試用”が新設された。国公立大のセンター試験を課す AO 入試に出願する際は、同成績請求票を貼付することになる。

また、21年度以降のセンター試験実施日(本試)は従来の「1月第3土曜日とそれに続く日曜日」から、「1月13日以降の最初の土曜日と日曜日」に変更となる。

### 1. “国公立 AO 入試用”の「成績請求票」

AO入試でもセンター試験を課す国公立大では、AO入試受験者のセンター試験成績を大学入試センターに請求することになる。つまり一般選抜と同様、出願書類に貼付する「成績請求票」が必要となるが、これまでの成績請求票には“AO入試用”のものがなかった。そのため、国立大学協会や公立大学協会ではAO入試の位置付けや扱い(募集人員割合なども含め)を整理して、20年度の「入学者選抜実施要領・実施細目」に盛り込んだ。

大学入試センターでは、こうしたAO入試実施上の整備の一環として、「国公立AO入試用」の成績請求票を新たに設けることにしたようだ。

成績請求票は、**推薦**(国公立推薦入学用)、**AO**(国公立 AO 入試用)、**前**(国公立前期日程用)、**後**(国公立後期日程用)、**公中**(公立大学中期日程用)、**2募**(国公立第2次募集用)、**私・短**(私立大学・公私立短期大学用)の7種類、16枚(**私・短**10枚、他は各1枚)。

一つの年度における国公立大への推薦は、センター試験を課すもの及び課さないものを含め、受験生1人につき「一つの大学・学部に限る」と規定されている(国大協、公大協の選抜実施細目)。そのため、**推薦**は1枚しか使用できないが、AO入試にはそうした規定がないため(上記「実施細目」には、AO入試合格者はAO入試の趣旨から当該大学に入学するのが当然である、旨の記載あり)、複数必要の場合は、追加発行の申請を行うことになる(詳細は、『受験案内』(19年9月3日より配付)を参照)。

### 2. 21年度以降のセ試実施日

センター試験実施日(本試)はこれまで長い間、「1月第3土曜日とそれに続く日曜日」とされていたが、暦の関係から、例えば18年度センター試験では前年度より6日遅い、1月21・22日に実施された。そのため、2次試験対策の期間短縮など、センター試験以降の入試期間がタイトになることなどから、実施期日の改善が求められていた。